

障がいがある人等への サポートボランティア講座 参加者募集



ちょっとした介助やサポートが出来る人が
たくさんいる街にしていきたい！

- 日 時 令和 7 年 10 月 17 日（金） 13:00～16:00
- 会 場 東京第一ホテル鶴岡 2 階 鶴の間
- 対 象 介助やサポートを学びたい、興味がある方なら誰でも
- 定 員 50 名程度 （体験以外はオンライン参加も可能）
- 内 容 別紙「山形県アクセシブルツーリズム理解促進研修会」 参照
別紙チラシの⑤で、介助・サポートの体験を行います
- 申込み 別紙チラシの「お申込みフォーム」から入力、または
鶴岡市ボランティアセンターへ 10月9日（木）まで

参加
無料

電話 0235-23-2970 FAX 0235-26-9128

メール shk-vol2@shk01.jp

氏名、年齢、電話番号、所属等、オンライン希望者はメールアドレスを

この講座は、山形県観光介助ボランティア事業「アクセシブルツーリズム理解促進研修会」の一環として実施する「障がいがある人等へのサポート方法を学ぶ講座」です。

別紙チラシ参照

山形県アクセシブルツーリズム 理解促進研修会

参加
無料

アクセシブルツーリズムとは

障がい者や高齢者など、移動やコミュニケーションに困難を抱える人々のニーズに応えながら、誰もが旅を楽しめることを目指す取り組みのこと。

令和7年10月17日（金） 13:00～16:00

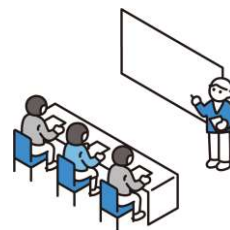
会場：東京第一ホテル鶴岡 2F 鶴の間

（※リアルおよびオンラインのハイブリッド開催を予定）

対象：観光関係者・福祉関係者・自治体職員等
アクセシブルツーリズムの理解を深めたい方

定員：50名程度（※オンラインでの参加の方の上限はありません）

申込方法：右記のQRコードを読み取り、お申込みフォーム
からお申込みください。（申込期限：10月9日（木））



お申込みフォーム



当研修会は障がい者や高齢者など、誰もが安心して旅行を楽しむ環境づくりのための機運醸成を目指し、アクセシブルツーリズムの理解の深耕を図ることを目的とします。

内容

- ①主催者挨拶
- ②山形県が目指すアクセシブルツーリズムについて
- ③アクセシブルツーリズムの先進事例
NPO法人 バリアフリーネットワーク会議
代表 親川 修 氏
- ④山形県内のアクセシブルツーリズムに関する事例発表
 - ・DMC天童温泉
 - ・NPO法人 自然体験温海コーディネット
- ⑤福祉機器体験（車イス操作、視覚障がい者体験）
- ⑥閉会挨拶



講師

NPO法人
バリアフリーネットワーク会議

代表 親川 修 氏

沖縄県内で障がい児・高齢者の支援施設、地域活動センターなど6施設を運営。
また、那覇空港等6か所で【しょうがい者・こうれい者観光案内所】を運営。福祉を柱に地域づくり、ユニバーサル観光を展開。
“安心と安全は公平に”をテーマに「逃げるバリアフリー」の実証実験を通じた“出口のバリアフリー”を推進。

【これまでの表彰歴】※一部抜粋

令和元年度「内閣府バリアフリー推進功労表彰」
特命担当大臣表彰 優良賞
令和元年度 共同通信社 地域再生大賞優秀賞
令和2年度 地域貢献支援財団 社会貢献者表彰
令和3年度 観光庁長官表彰（個人受賞）
令和7年度 沖縄県観光功労者表彰

【本件に係るお問合せ先】

公益社団法人 山形県観光物産協会
担当：渡部

TEL：023-647-2333 FAX：023-646-6333

主催 山形県
（公社）山形県観光物産協会
（一社）山形バリアフリー観光ツアーセンター
協力 山形観光アカデミー
鶴岡市
（福）鶴岡市社会福祉協議会
（一社）DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー